

## 県政に現場の声反映

### 4 選目指す渡会県議、本社で抱負



渡会克明氏

県議会の閉会を踏まえ、公明党県議団長の渡会克明氏(豊橋市選出)が23日、東愛知新聞社を訪れた。同党県本部が知事選で支持した大村知事に

「もらいたい」と期待感を示した。

渡会氏は4月の県議選では4回目の当選を目指す。「福祉対策は当然として、行政と住民の間にネットワークを築く地域防災モデル事業や木造住宅耐震補助、家具転倒防止支援といった防災対策などにも力を注いできた」と、これまでの12年間の議員活動を振り返った。その上で「これからも県民の声、現場の声を受け止めスピードをもって県政に反映させていく」と抱負を示し、「そういう政治家を選ぶのが今回の選挙。爾々と常識を豊かに持った選挙戦を行っていく」と決意を見せた。

(本多亮)